

学報

(昭和51年9月〜昭和52年8月)

行事

- 昭和51年
 - 9月10日 『樟蔭国文学』第14号発行
 - 10月1日 『会報20』発行
 - 11月15日 第十六回国語国文学会総会研究発表、源氏物語（光る源氏の須磨下向）朝岡佐知子、ザ行・ダ行・ラ行の混同とその聴取及び発話について（奈良県吉野郡）英かほる・日比信子、難聴児のことば、下元敦子、謡曲の節「クルー入」の謡い方の上達について、寺西静江、鷗外『舞姫』研究史考、檀原みずす（昭和50年度卒業生）、講演、舌耕文学について、関西大学教授文学博士中村幸彦氏
 - 12月11日 卒業論文発表会及卒業論文

に関するガイダンス

- 昭和52年
 - 3月20日 昭和51年度卒業式。淡井尚子他10名卒業。
 - 3月21日 ロイヤルホテルにて卒業パーティー
 - 4月12日 昭和52年度入学式
 - 4月25・26日 新入生学外オリエンテーション（大阪府立羽衣青少年センター）新入生10名参加
 - 6月25日 第19回国語国文学会評議員会

人事

- 昇任 教授 嘉部 嘉隆
- 新任 研究室員 大谷 良子
- 退職 米沢 裕子

昭和五十二年度国文学科講義題目

国文学概論	久保 重
国文学史概説Ⅰ	原田 芳起
国文学史概説Ⅱ	嘉部 嘉隆
国語国文学研究	藤森 賢一
日本靈異記	安田 純生
古代和歌	原田 芳起
物語史論	安田 章生
和歌史論	西畑 実
謡曲	谷垣伊太雄
太平記概説	木村三四吾
近世板本学	大橋 正叔
近松	山根 賢吉
近代の抒情詩	嘉部 嘉隆
近代文学の諸問題	福本 彰
昭和の文学	杉藤美代子
音声の研究	
国文講読	
古事記	藤森 賢一
万葉集	安田 純生
源氏物語手習	久保 重
枕草子	北村 英子

今昔物語集

新勅撰集

平家物語

西鶴置土産

浄瑠璃

明治の文芸評論

演習 I

源氏物語―紅葉賀

源氏物語―帚木

源氏物語―夕顔

源氏物語―葵

源氏物語―橋姫

源氏物語―浮舟

源氏物語―柏木

源氏物語―蜻蛉

演習 II

万葉集卷八

紀貫之集

枕草子

保元物語

徒然草

浮世床

明治の文学

山根 賢吉

西畑 実

谷垣伊太雄

木村三四吾

横山 正

嘉部 嘉隆

久保 重

安田 純生

谷口 典子

谷口 典子

谷口 典子

北村 英子

山本 和子

山本 和子

安田 純生

西畑 実

北村 英子

谷垣伊太雄

谷垣伊太雄

大橋 正叔

嘉部 嘉隆

明治の女流歌人

演習 III

古代文学

物語文学

平安朝女流文学 I

平安朝女流文学 II

和歌文学・謡曲

中世文学

近世文学

近代・現代文学 I

近代・現代文学 II

国語学の諸問題

日本語音声学

演習 IV

後拾遺集

蜻蛉日記

百人一首

新古今集

増鏡

室町時代古俳諧

雨月物語

漱石「文学論」

音韻論

山根 賢吉

安田 純生

原田 芳起

久保 重

久保 重

西畑 実

谷垣伊太雄

木村三四吾

嘉部 嘉隆

嘉部 嘉隆

嘉部 嘉隆

嘉部 嘉隆

杉藤美代子

杉藤美代子

安田 純生

久保 重

安田 章生

西畑 実

谷垣伊太雄

木村三四吾

大橋 正叔

嘉部 嘉隆

杉藤美代子

国語学概論

国語史・国語学史要説

国語法概論

国語表現論

話しことば

漢文学・漢文学史

東洋思想史

有職故実

児童文学

比較文学

国語科教科教育法

受贈図書

(昭和51・1月～51・12月)

国語国文学報29集 愛知教育大学

跡見学園国語科紀要24号

青山語文6号 青山学院大学

日本文学研究11号 梅光女学院短期大学

佛教大学研究紀要60号

梅花女子大学文学部紀要12号

同朋国文9号 同朋大学国文学会

日本文学研究15号 大東文化大学

同志社国文学11号

杉藤美代子

泉 基博

西畑 実

泉 基博

山上ミチ子

日原 利国

日原 利国

大石 良材

畠山 兆子

小林 祥浩

杉藤美代子

- 文化学年報25号 同志社大学
 愛媛国文と教育7号 愛媛大学
 藤女子大学国文学雑誌19号
 文献ジャーナル2号 富士短期大学
 玉藻12号 フェリス女学院大学
 香椎瀉22号 福岡女子大学
 国語国文学会誌19号 学習院大学
 国語国文学論集5号 学習院女子短大
 義仲寺117~119号 義仲寺史蹟保存会
 平安朝文学研究3巻7号
 国語国文学誌5号 広島女学院大学
 学園論集27・28号 北海学園大学
 国文学放69~71号 広島大学
 連歌俳諧研究51号 俳文学会
 国文学論究4号 花園大学
 実践国文学9・10号 実践国文学会
 上智大学国文学論集9号
 国文学研究資料館報6号
 国文学研究資料館紀要2号
 金城国文65号
 国文学研究ノート6号 神戸大学
 国学院大学紀要14号
 国学院雑誌76巻12号・77巻1~12号
- 国語研究39号 国学院大学
 野州国文学16・17号 国学院栃木短大
 国立国語研究所年報27号
 国士館短期大学紀要1号
 駒沢国文13号
 甲南大学紀要文学編21号
 甲南国文23号
 国語国文学研究11号 熊本大学
 国文橋3号 京都橘女子大学
 文芸研究34・35号 明治文学
 宮城学院女子大学研究論文集11号
 武庫川国文8~10号
 国語国文学37~39号 名古屋大学
 南山国文論集1号
 新潟大学国文学会誌19・20号
 国文目白15号 日本女子大学
 国文論稿3・4号 岡山大学
 帯広大谷短期大学紀要13号
 女子大文学27号 大阪女子大学
 人文研究27巻9号 大阪市立大学
 学大國文19号 大阪教育大学
 国語教育学研究誌1号 大阪教育大学
 国文44・45号 お茶の水女子大学
- 立教大学日本文学35・36号
 立命館文学382~392号
 論究日本文学39号 立命館大学
 文芸論叢12巻 立正女子大学短期大学部
 佐賀大國文3号
 成蹊国文9号
 成城文芸75~78号 成城大学
 成城国文学論集8号
 白珠31巻1~12号 白珠社
 学苑433~444号 昭和女子大学
 静岡女子大学国文学研究9号
 滋賀大國文13号
 埴生野國文6号 四天王寺女子大学
 島大國文5号
 専修国文17~19号 専修大学
 親和國文10号 親和女子大学
 紀要13号 帝塚山短期大学
 日本文学研究7号 帝塚山学院大学
 山の辺の道20号 天理大学
 青須我波良12・13号 帝塚山短期大学
 東京女子大学日本文学44~46号
 文藝研究82・83号 東北大学
- (以下四七ページにつづく)

編集後記

「樟蔭」が創立六十周年を迎えるこの年に、樟蔭女専第一期生でもある久保教授の古稀を寿ぎ申し上げる事ができ、私達一同心より喜ばしく思う次第である。教授の、やさしく慈愛に満ちたまなざしと学問への真摯なる姿勢とは、私達にとつても、常にへ鑑となるものであり、本学の現状において、教授のような指導者の存在は光を弥増すものと言えよう。

微意ながら私達はその学恩に報いるため、『樟蔭国文学』第十五号を「久保重教授古稀記念号」とさせていたのだが、御遠慮深い教授のお心に従い、なるべく例年通りの形とした。

久保教授の御健康と『源氏物語』研究の御発展とを祈念するのみである。

なお、巻頭には、本学木村三四吾教授の御紹介により、昨秋「大阪樟蔭女子大学国語国文学会総会」で御講演くださった関西大学教授中村幸彦文学博士にお願ひして、その御講演に加筆して御寄稿賜り、この記念号を飾っていただいた。中村博士には、衷心より感謝申し上げる次第である。

(嘉部・谷垣)

樟蔭国文学 第十五号

昭和五十二年十月八日印刷
昭和五十二年十月八日発行

編集者 大阪樟蔭女子大学
国語国文学会
(代表者 嘉部嘉隆)

印刷所 大阪市天王寺区上本町七丁目
明新社大阪店
電話 06(七七二) 4501

発行所 大阪府夢屋四丁目 番六号
大阪樟蔭女子大学国文学研究室内
大阪樟蔭女子大学
国語国文学会
電話 06(七三三) 8181

(14)井上光貞氏『新訂・日本浄土教成立史の研究』(昭50・2)二〇四—二〇五ページ。同氏『日本古代国家と仏教』(日本歴史叢書、昭46・1)二四六ページ。

(15)井上宗雄氏『明解シリーズ(1)・百人一首』(昭42・12)、白洲正子氏『私の百人一首』(新潮選書、昭51・12)など。『一〇〇人で鑑賞する百人一首』(昭48・12)で、中田祝夫氏が「作者は……大原の山里——有名な寂光院の辺り——の山寺(草庵)に住んでいた。この歌は、だから大原の辺りの山里の秋の淋しい景色である」とされたのは、いささか強引な論理である。

(16)洛北小野は、奥村恒哉氏の『歌枕』(平凡社選書、昭52・4)によれば、現在の左京区高野を中心とする地域であるという。

(17)目崎徳衛氏『出家遁世』(中公新書、昭51・9)四二—四三ページ参照。

(本学講師)

(13)「古典和歌鑑賞辞典3・大原かげろふ他」〔短歌〕昭52・3
葉〕「色葉和雜集」〔和歌無底抄〕などに種々の論が見える。

受贈図書(122ページよりつづく)

東海学園国語国文9・10号

中世文学論叢1号 東京学芸大学

国文学・漢文学論叢21号 東京教育大学

苫小牧工業高等専門学校紀要11号

国文学論考12号 都留文科大

国文鶴見11号 鶴見女子大学

鶴見大紀要13号

文学論藻50号 東洋大学

短期大学紀要7号 東洋大学短期大学

鶴見大学紀要13号

学術研究24号 早稲田大学

国文学研究58~60号 早稲田大学

山形女子短期大学紀要8号